

年間重篤患者数(平成21年4月～3月)

一つの症例で複数の項目に該当する場合は、最も適切なもの一つのみを選択する。

番号	疾病名	基準(基準を満たすもののみ数えること)	患者数 (人)	退院・転院 (転棟を含む) (人)	死亡 (人)	
1	病院外心停止	病院前心拍再開例、外来での死亡確認例を含む				
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞、急性心筋梗塞または緊急冠動脈カテーテル施行例				
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離もしくは大動脈瘤破裂				
4	重症脳血管障害	来院時JCS 100以上または開頭術もしくは血管内手術施行例、あるいはtPA療法施行症例				
5	重症外傷	Max AISが3以上または緊急手術施行例				
6	重症熱傷	Artzの基準による				
7	重症急性中毒	来院時JCS 100以上または血液浄化法施行例				
8	重症消化管出血	緊急内視鏡施行例				
9	重症敗血症	感染性SIRSで臓器不全、組織低灌流または低血圧を呈する例				
10	重症体温異常	熱中症または偶発性低体温症で臓器不全を呈する例				
11	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等				
12	重症呼吸不全	人工呼吸器管理症例(1～10を除く)				
13	重症急性心不全	人工呼吸器管理症例もしくはSwan-Ganzカテーテル、PCPSまたはIABP使用症例(1～10を除く)				
14	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血必要例(1～10を除く)				
15	重症意識障害	JCS 100以上が24時間以上持続(1～10を除く)				
16	重篤な肝不全	血漿交換または血液浄化療法施行例(1～10を除く)				
17	重篤な急性腎不全	血液浄化療法施行例(1～10を除く)				
18	その他の重症病態	重症膵炎、内分泌クレーゼ、溶血性尿毒症性症候群などで持続動注療法、血漿交換または手術療法を実施した症例(1～16を除く)				
合計			(評価の「10. 年間重篤患者数」) →	0	0	0

【背景人口】

救命救急センターの所管人口	人
---------------	---

(複数の施設で所管人口を算定している場合は、その所管人口を施設数で割った人口とする。)